

たまがわの風

平成26年3月14日

大阪府立たまがわ高等支援学校

校長室発 NO. 18

校長室からの情報発信を始めるにあたり、いろいろとネーミングを考えていましたが、校歌の2番の一節「♪たまがわの風にのせて伝えよう♪」から引用し「たまがわの風」としました。

<第6回卒業証書授与式>

3月11日（火）に卒業証書授与式を挙行し、第6期生が本校を巣立っていきました。

私から次のようなお話をしました。以下はその抜粋です。

『本校62名、共生推進教室12名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。』

今から3年前、期待に胸を膨らませて入学してから、気がつけばあっという間に過ぎてしまった3年間ですが、学校生活ではどんなことが思い出に残っているでしょうか。一人一人の思い出は異なっていますが、同じ学校で過ごした日々の記憶は、一生の宝物です。これからも共に学んだ仲間との思い出をずっと大切にしてください。

たまがわを巣立っていくみなさんに私からお願いがあります。それは「いのち」を大切にすることです。今からちょうど3年前の今日、東日本大震災がありました。東北地方では恐ろしい津波が押し寄せ、多くの方々の「いのち」が奪われました。普通に「いのち」があって、普通に生活ができることがどれほど幸せなことなのかと改めて感じました。被災地の方も力強く生きておられます。みなさんもこの気持ちを大切にしてください。

皆さんは今日から社会の一員です。たまがわの大きな目標である就労を通じての社会的自立には、「こころ」も「からだ」も健康でなければなりません。与えられた「いのち」を大切に、これからも力強く生きてください。』

平成26年3月11日 大阪府立たまがわ高等支援学校校長 富永 誠

<6期生就労状況>

景気回復の兆しが出てきたとはいえ、まだまだ厳しい経済状況の中で、卒業生たちは最後まであきらめることなく頑張ってくれました。3月12日現在、**約82%**にあたる**61人が就労を実現**し、残るメンバーも最後の最後まで努力を続けています。

<地元企業さまに感謝>



東大阪市の**レッキス工業株式会社**さまから本校に対し、防災備品の『**救急セット**』を10セット頂戴しました。

本校生徒がレッキス工業さまの花壇にお花を植える機会があり、その縁で今回ご厚意をいただいたものです。この場をお借りしてお礼申し上げます。

<先生も頑張っています>

本校数学科**今木一充**教諭（31）が、第34回篠山ABCマラソン大会において2時間27分51秒で見事2年ぶり2回目の**優勝**を果たしました。校務多忙で満足に練習時間も取れない中、よく頑張ってくれました。次回も連覇をめざして頑張ってください。